

「雲仙・普賢岳溶岩ドーム崩壊ソフト対策検討委員会（第5回）」

議事要旨

開催日：平成28年9月16日（金）

13：00～15：00

場 所：雲仙岳災害記念館 セミナー室

1. 暫定基準の見直し等に関する事務局提案について

- 観測機器のトラブル発生時の対応方法について検討する必要がある。
- 観測データのノイズ処理を行う必要がある
- 噴火警戒レベルのように、溶岩ドーム崩壊に対する防災機関や住民等の防災対応に資するレベルの設定ができないか。

2. 臨時委員会の開催基準明確化について

- 即時対応基準の超過時においても臨時委員会の開催が必要な場合があることを明記すること。

3. 臨時委員会の検討内容や情報配信について

- 臨時委員会の検討内容や情報配信内容の公表方法は、今後の検討が必要である。

4. その他、地元自治体から（要望）

- 溶岩ドーム崩壊という未知の現象に対しては、国・県も一体となって、避難計画作成、情報共有、技術支援などをお願いしたい。

以上